

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 7 年 9 月 12 日

事業者名 SMARTI株式会社



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針・パートナーシップ

SMARTI株式会社は、「誰一人取り残さない社会」の実現を目指し、テクノロジーと多様な人材の力で持続可能な未来に貢献します。

私たちは、ジェンダー平等・働きがいのある環境づくり・技術革新の推進を重点に、以下の取組を実施していきます：

- ・完全リモート勤務と柔軟な労働制度を導入し、多様な働き方を支援
- ・外国人・女性・若年層の積極的採用と教育機会の提供
- ・AIとクラウド技術を活用し、地域社会と連携した人材活用モデルの構築

今後も国内外のパートナーとの連携を深めながら、地域社会および国際社会の課題解決に取り組んでまいります。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組
(1つ以上の任意の分類を選択し、1項目以上記載)

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
組織体制・法令	音声・画像データを扱う企業として、情報セキュリティと業務体制の整備を重視し、ISO/IEC 27001を取得。個人情報の適切な管理、クラウドベースでの事業継続体制（BCP）、多様な人材が働きやすい柔軟な職場環境、業務マニュアルの整備とナレッジ継承などを通じて、持続可能で安定した組織運営に取り組んでいる。
地域	地方拠点での音声収録プロジェクトを通じて、外国人材や留学生へのインターンシップ機会を提供し、地域就労の促進や定着支援に取り組んでいる。作業時には地域のルールや安全配慮を徹底し、災害リスクにも柔軟に対応する体制を整備。地元文化への理解や配慮を意識した運営を行うほか、活動を通じてSDGsや多文化共生の考え方を社内外に発信している。
人権・平等・労働	外国人材や子育て世代を含む多様な人材が安心して働けるよう、リモート勤務や柔軟な就業時間制度を導入し、働き方の多様性を尊重した職場環境を整備している。性別・国籍・年齢を問わず公平な評価と機会提供に努め、業務前にはルール共有を徹底することで安心して参加できる環境を確保。面談やチャットを通じたメンタルヘルスの確認、業務配分の調整も行っており、健康維持と過重労働防止を図っている。業務マニュアルの整備やOJTを通じた人材育成にも注力し、今後は外国人材学生へのキャリア教育機会の提供も予定している。
産業・技術	AIデータ収集業務において、クラウドやスマートデバイスを活用した効率的かつ安全な運営を進めており、ISO27001に基づく情報管理体制を整備している。外国籍人材や未経験者も参加しやすい業務設計や多言語マニュアルの整備を通じて、社会的包摂とユニバーサルな働き方の推進に取り組んでいる。地方拠点の活用や中小企業との連携も進めており、地域資源を生かした柔軟な働き方・デジタル活用（DX）を実現している。
環境・ワンヘルス	社内業務のペーパーレス化やマイボトル・マイバッグ利用の推進により、廃棄物や使い捨て資材の削減に取り組んでいる。また、クラウドベースの業務体制により移動を最小限に抑え、脱炭素化を意識した働き方を実践している。収録現場では衛生対策を徹底し、感染症予防にも対応。物品の選定においても再利用可能な製品や長期的に使える備品を優先しており、今後も環境負荷の少ない運営を目指していく。

分類（1：組織体制・法令、2：地域、3：人権・平等・労働、4：産業・技術、5：環境・ワンヘルス）



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)	
						北九州市	福岡市			
						未登録	未登録			
1	組織体制・法令	1-1 経営理念の共有	・経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	8 16 17	実施中			1-1 経営理念の共有 月1回の社内ミーティングにて、会社の方向性や事業方針、理念などをスタッフと共有している。チャットツール(SlackやLark等)でも定期的に代表メッセージや目標を発信し、方向性の統一を図っている。新しく参加するスタッフには業務前に簡単な理念紹介も行っている。		
		1-2 法令遵守・個人情報保護	・反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。 ・個人情報適切に管理している。	4 10 16	実施中			1-2 法令遵守・個人情報保護 音声・画像データを扱う企業として、個人情報の管理体制を重要視しており、情報セキュリティマネジメントの国際規格「ISO/IEC 27001」を取得済み。これに基づき、データの保存・アクセス管理・権限設定などを明確にし、社内での運用ルールを定期的に見直している。全スタッフに向けた基本的な情報セキュリティに関するマニュアルも整備し、日常業務での実践を促している。		
		1-3 事業継続計画(BCP)	・過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	11 13					1-4 職場環境の支援 在宅勤務や副業人材の受け入れを積極的に行い、多様な人材が無理なく働ける環境づくりを進めている。収録マニュアルや作業ルールを整備し、経験のない方でも安心して参加できるようにしている。また、チャットでのサポート体制や柔軟な対応により、子育て中や外国籍の方も働きやすい環境づくりに取り組んでいる。	
		1-4 飲酒運転の撲滅	・従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。	3 4 12	実施中				1-5 事業の承継 日常業務の内容をなるべくマニュアル化し、属人化を避ける体制づくりを進めている。過去の案件記録やテンプレートは共有クラウド上に蓄積し、必要ときに誰でも確認できるようにしている。将来的に管理業務ができる人材の育成も視野に入れ、簡単な管理業務の分担も少しずつ進めている。	
		1-5 事業の承継	・後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	4 8 11	実施予定					
2	地域	2-1 UJターンの推進と若者の県内への定着	・県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	4 8 10	実施中			2-1 UIターンの推進と若者の県内への定着 外国人留学生や在日外国人に向けたインターンシップの提供や、地域のプロジェクト型研修(例:録音業務・撮影業務)を通じて、地方での就労・定着を支援している。地方における外国人材活用の事例として、SNSやWEBサイト等で情報発信も行っている。		
		2-2 地域防災への貢献・共助社会づくり	・水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。 ・寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	4 11 13 17	実施予定			2-2 地域防災への貢献・共助社会づくり 地域での業務実施時には、天候や災害リスクに応じてスケジュールの柔軟な調整を行い、安全第一で運営している。作業前には周辺環境や施設の利用ルールを確認し共有することで、トラブル防止や地域との共生に努めている。		
		2-3 世界遺産等の保護・保全や国際協力・貢献	・人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 ・『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。 ・国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 ・「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	10 11 14 15 17	実施予定			2-3 世界遺産等の保護・保全や国際協力・貢献 地域での録音・撮影を行う際は、地域の歴史・文化・行事に配慮したスケジュールや運営を心がけており、地元住民への説明やマナー遵守も徹底している。今後は外国人参加者向けに地域文化の紹介資料なども整備予定。		
		2-4 SDGsの普及啓発	・持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	4 13 17	実施中				2-4 SDGsの普及啓発 外国人材と共に働く現場の中で、多文化共生の重要性やSDGsの基本概念を共有するようにしている。また、SNSや社内広報にて、外国人活用や地域連携の事例を通じてSDGsの視点の社外発信も行っている。	



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	未登録		
						記載省略可能項目			
3	人権・平等・労働	3-1 ダイバーシティ経営とジェンダー平等	・女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	5 ダイバーシティ経営 実現しよう	8 働きがい 経済成長	10 人や国の不平等 をなくそう			3-1 ダイバーシティ経営とジェンダー平等 外国籍スタッフ、子育て世代、副業人材など、バックグラウンドの異なる人材が安心して働けるよう、リモート勤務や柔軟な業務体系を導入し、誰もが力を発揮できる職場づくりを進めている。
		3-2 差別等の禁止・人権教育の推進	・採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。 ・人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	4 質の高い教育を みんなに	5 ダイバーシティ経営 実現しよう	8 働きがい 経済成長			3-2 差別等の禁止・人権教育の推進 国籍や性別、年齢、雇用形態にかかわらず、公平な評価と業務機会の提供に努めている。外国籍スタッフにも同じ基準で業務説明・相談機会を設け、人権への配慮と安心して働ける環境整備に取り組んでいる。
		3-3 労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり	・業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。 ・36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。 ・従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。	3 気候変動に 適応する	8 働きがい 経済成長	9 産業、科学技術 イノベーションを 促進しよう			3-3 労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり 全スタッフに対し、面談の定期実施やチャットでのフォローを通じてメンタルヘルスの確認と業務負担の可視化を行っている。また、労働時間の調整や業務分担に配慮し、過重労働を防止するよう取り組んでいる。
		3-4 人材の育成	・全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	4 質の高い教育を みんなに	8 働きがい 経済成長				3-4 人材の育成 OJT(オン・ザ・ジョブ・トレーニング)を基本としつつ、業務マニュアルや作業手順書の整備を通じて、外国籍スタッフや未経験者でも安心して業務に参加できる仕組みを整えている。
		3-5 多様な働き方の推進・障がいの特性に応じた就労の推進・女性の活躍の推進	・テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。 ・障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。 ・女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	1 貧困をなくそう	5 ダイバーシティ経営 実現しよう	8 働きがい 経済成長			3-5 多様な働き方の推進・障がいのある方に配慮した労働の推進・女性の活躍の推進 在宅勤務や副業対応のほか、稼働時間の調整にも柔軟に対応しており、事情に応じた多様な働き方を実現している。採用においても、能力ややる気を重視し、国籍・性別・年齢に関わらず公平にチャンスを提供している。
		3-6 仕事と子育て・介護の両立	・結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 ・従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。	5 ダイバーシティ経営 実現しよう	8 働きがい 経済成長	10 人や国の不平等 をなくそう			3-6 仕事と生活・介護の両立 育児や家庭の事情に応じたスケジュール調整や在宅対応を実施し、スタッフがライフステージに合わせて働ける環境を整備している。仕事と私生活を両立できるよう、無理のない業務配分を心がけている。
		3-7 キャリア教育の推進	・職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	1 貧困をなくそう	4 質の高い教育を みんなに	11 気候変動に 適応する			3-7 キャリア教育の推進 今後、地域の外国人学生や若者に向けて、録音プロジェクトや業務体験の機会提供を通じたキャリア形成支援を計画中であり、地域貢献も含めて準備を進めている。



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記 載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市 未登録	福岡市 未登録		
4	産業・ 技術	4-1 商品・サービスの安全 性の確保	・商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	9 11 12	実施中			4-1 商品・サービスの安全性の確保 音声・画像データの収集においては、機材の管理、データの保存方法、収録環境の確認など、業務の安全性を確保する体制を整えている。情報の取扱いについては、ISO27001の運用に基づき、アクセス管理や保存ルールを明確化している。	
		4-2 ユニバーサルデザイン の導入と社会課題の 解決	・ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	9 10 17	実施予定			4-2 ユニバーサルデザイン・人々の社会課題の解決 外国人や未経験者、地方在住者など、さまざまな背景を持つ人材が参加しやすいよう、業務マニュアルの整備や作業説明の標準化を行っており、機会の平等とデジタル参加の促進に取り組んでいる。	
		4-3 新たな技術・商品の開 発	・品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	9 11 12	実施中			4-3 新たな技術・商品の開発 多言語対応、遠隔収録、クラウド納品など、業務の省力化・品質向上を図る技術的仕組みを社内で開発・改善している。特にスマートフォン等の個人デバイスでのデータ取得に対応するワークフローを整備している。	
		4-4 地域資源・特性の活用	・地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	11 14 15	実施予定			4-4 地域資源・特性の活用 地方の収録案件において、地域の空間資源やネットワークを活用した業務展開を行っている。地域の中小企業や施設とも連携し、地域特性を活かした柔軟な働き方を構築している。	
		4-5 DXの推進	・デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	4 8 9	実施中			4-5 DXの推進 クラウド管理・電子契約・デジタル作業指示・クラウドストレージ活用など、社内外の業務DXを積極的に進めている。業務データやスタッフ情報の一元管理を推進し、無駄のない運用体制を整備中。	
		4-6 多言語対応	・ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	1 4 10	実施中			4-6 多言語対応 Webサイト、募集フォーム、マニュアル等を日本語・英語・中国語で整備しており、外国籍スタッフが言語の壁なく安心して参加できるよう配慮している。	



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する主なSDGs	申請時点の実施状況	政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)	
						北九州市	福岡市			
						未登録	未登録			
						記載省略可能項目				
5	環境・ワンヘルス	5-1 廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	・事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。		実施予定			5-1 廃棄物の削減・リサイクルの推進、産業等の適正処理 社内業務のペーパーレス化を進めており、不要な印刷物を削減している。また、使い捨てプラスチック類(紙コップ、袋など)の使用を減らし、エコボトルやマイバッグの利用を推奨している。		
		5-2 脱炭素化の推進	・節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。		実施中			5-2 脱炭素化の推進 社内業務はクラウドベースで行い、出社や移動を最小限に抑える働き方を導入。省エネ・効率的な業務体制により、業務に伴うCO ₂ 排出の抑制に取り組んでいる。		
		5-3 感染症対策の推進	・新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。		実施中				5-3 感染症対策の推進 録音現場や作業場所では手指消毒・マスク着用・換気を徹底し、コロナウイルス等の感染対策を継続的に実施している。備品や設備も定期的に清掃・管理している。	
		5-4 プラスチックごみ・食品ロスの削減	・プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 ・製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。	 	実施中				5-4 プラスチックごみ・食品ロスの削減 業務中に発生する簡易包装の削減や再利用の推進を行っている。また、弁当注文時には必要最小限の数・量を調整し、廃棄ロスの削減に努めている。 5-5 農林水産物の地産地消の推進 業務外イベントなどでの飲食手配において、地域の食材や店舗を優先的に活用するよう意識している(例:福岡・東京での収録時)。	
		5-5 農林水産物の地産地消の推進	・県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。		実施中				5-6 生物多様性・緑化の促進 オフィス周辺の清掃や簡易な緑の維持を通じて、身近な自然環境の維持と意識向上に努めている。将来的には地方拠点において、自然環境に配慮した場所選定も検討している。	
		5-6 生物多様性・緑化の推進	・健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 ・壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。	 	実施中				5-7 環境配慮した調達・商品・サービス開発 機材や備品を選定する際、再利用可能なものや長く使えるものを優先的に選定するようにしている。また、今後は収録機材等においても環境負荷の少ない製品の導入を検討している。	
		5-7 環境に配慮した調達・商品・サービス開発	・環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。		実施予定					
		5-8 再生可能エネルギーの利用	・太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。							